

---

# 名護市総合交通ターミナルを含む名護市中心市街地 都市計画に関する説明会

～名護市総合交通ターミナル計画について～

令和7年12月15日

沖縄総合事務局 北部国道事務所

---

## 目 次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
3. 名護市および北部地域の現状	5
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
5. 都市計画の変更と都市計画範囲について	22
6. 検討経緯と今後の予定	23

---

## 目次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
3. 名護市および北部地域の現状	5
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
5. 都市計画の変更と都市計画範囲について	22
6. 検討経緯と今後の予定	23

# 1. バスタプロジェクトについて

- バスタプロジェクトは、鉄道やバス、タクシーなど、多様な交通モードがつながる集約型の公共交通ターミナルを、官民連携で整備するとともに、防災・観光拠点としての機能強化等を推進。

## 集約型公共交通ターミナルによりみち・えき・まちが一体となった新たな未来空間の創出

### 人中心の空間づくりの推進

動線・施設配置の最適化



待合環境の改善



バリアフリー化



賑わい空間の創出



### モーダルコネク트의強化

バス停の集約・ターミナル化



新たなモビリティへの対応



災害時の輸送確保



他の交通モード・拠点との連携



### 官民連携の推進

PPP/PFIの活用



まちづくりとの連携



道路空間の立体的な活用



イベントの実施

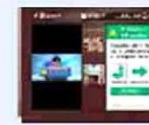


MaaS等への対応



ETC2.0データ等の活用

### ICT等を活用した交通マネジメントの高度化(平常時・災害時)



各種情報収集・活用(災害時の情報提供等)

### 地域の活性化

地域の実情に即した公共交通ネットワークの充実や賢く公共交通を使う取組により、人と物の流れや地域の活性化等をより一層促進。

### 災害対応の強化

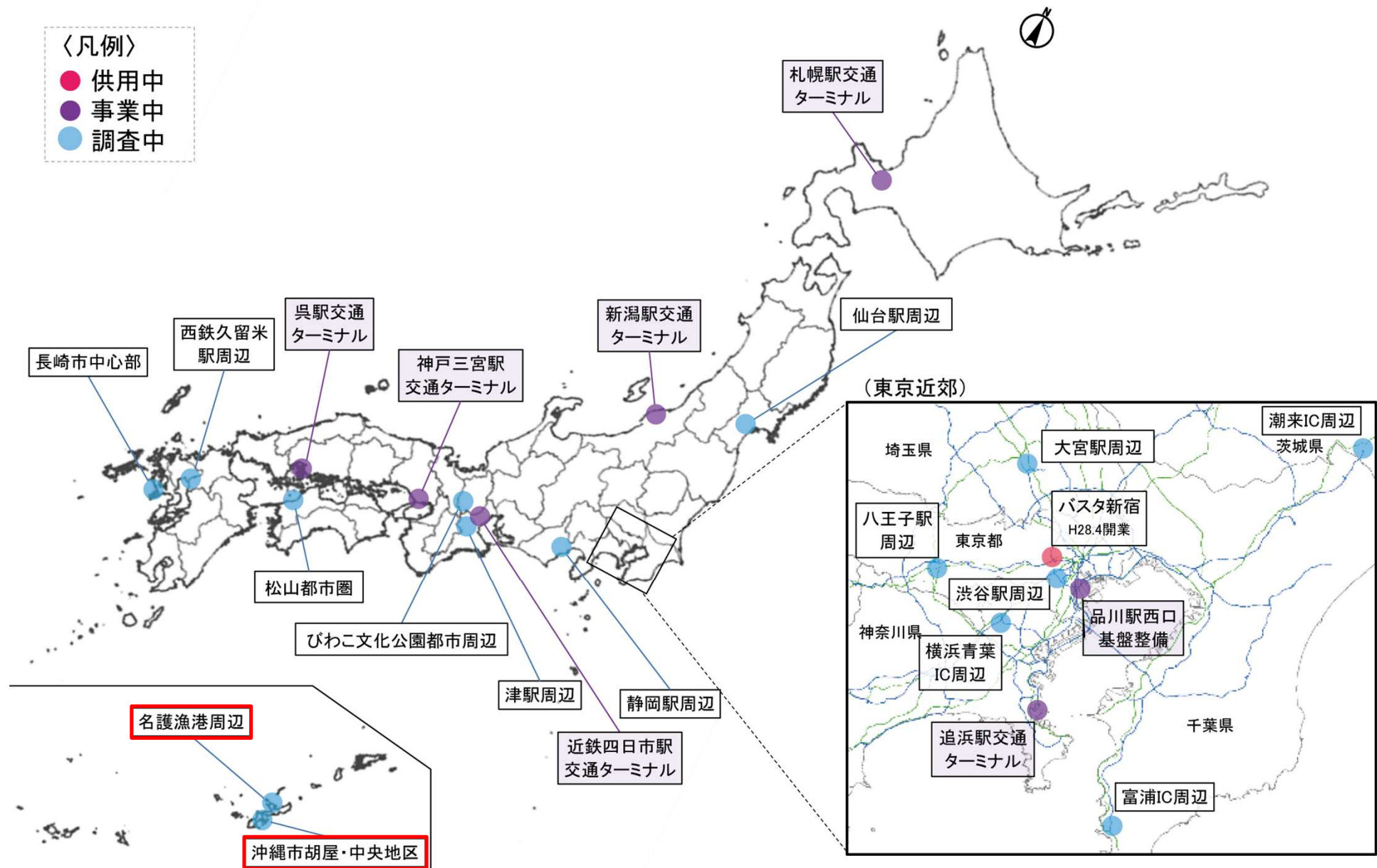
災害時の鉄道等の代替交通機関としてのバスの機能を強化し、災害時の人流を確保。

### 生産性の向上

ドライバー不足が進行するバスの運行効率化を促進するとともに、バスの利用促進により都市部の渋滞損失を削減。

# 1. バスタプロジェクトについて

- 沖縄県内では「**名護漁港周辺**」と「**沖縄市胡屋・中央地区**」の2箇所で調査中。



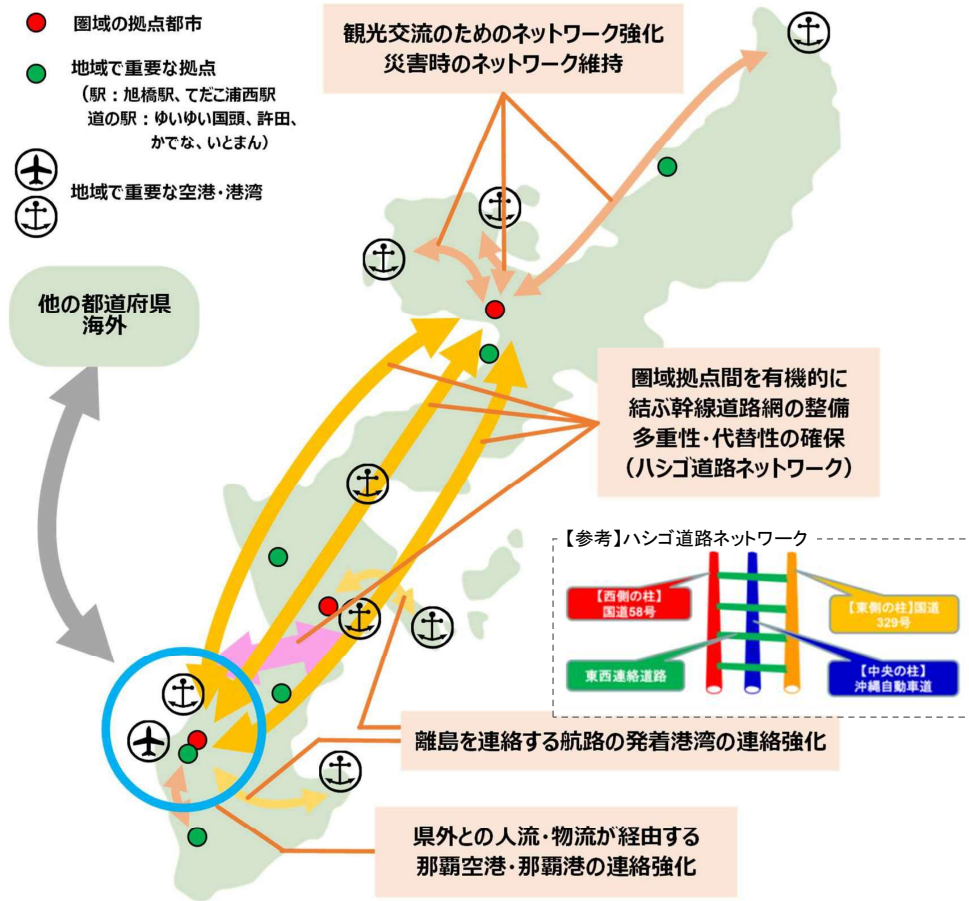
---

## 目次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
3. 名護市および北部地域の現状	5
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
5. 都市計画の変更と都市計画範囲について	22
6. 検討経緯と今後の予定	23

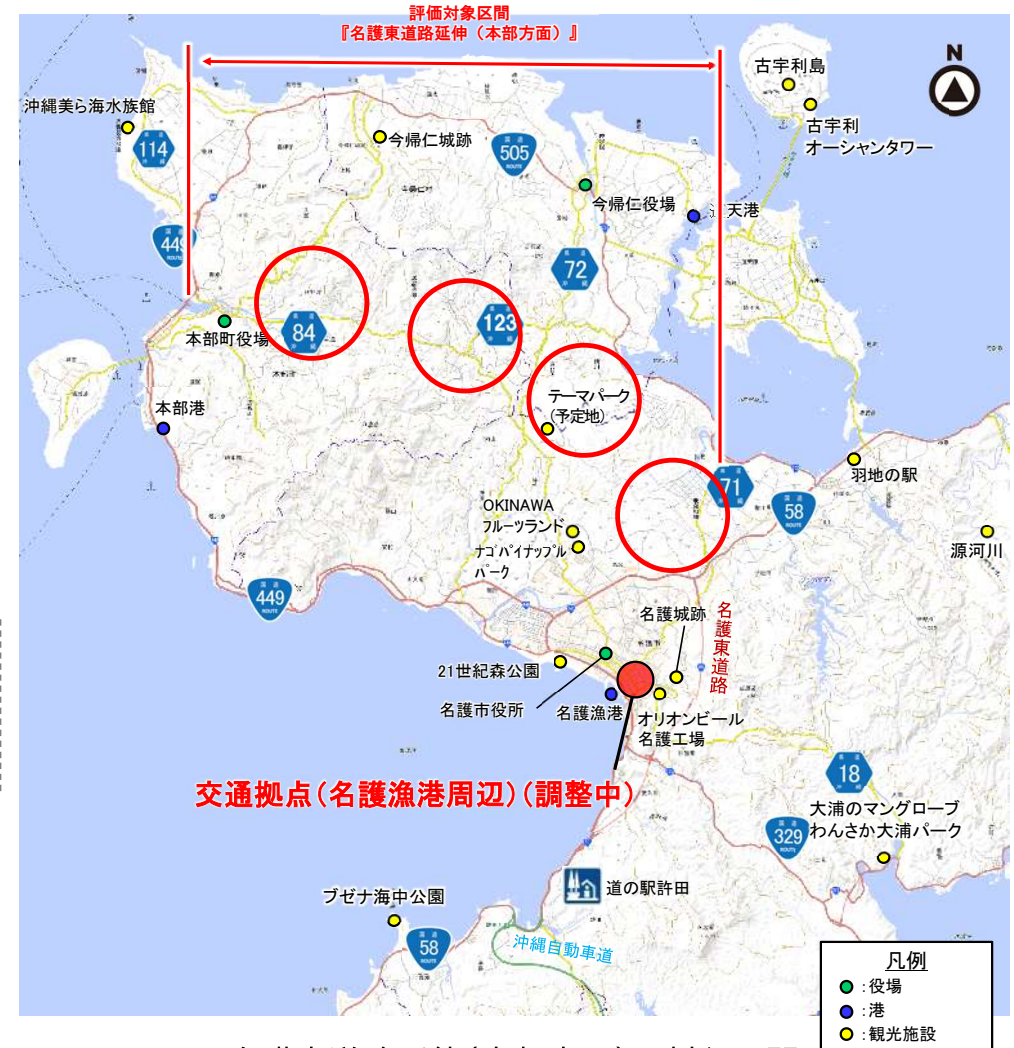
## 2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針

- ハシゴ道路ネットワークなどの広域道路ネットワークの基本方針に従い、**名護東道路延伸(本部方面)**が北部地域の道路交通ネットワーク強化に向けて取組み中。



将来像の実現に向けた広域道路ネットワークの基本方針

出典：沖縄ブロック新広域道路交通ビジョン(2021年3月)



名護東道路延伸(本部方面)の対象区間

出典：社会資本整備審議会道路分科会沖縄地方小委員会資料(2024年4月)

## 2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針

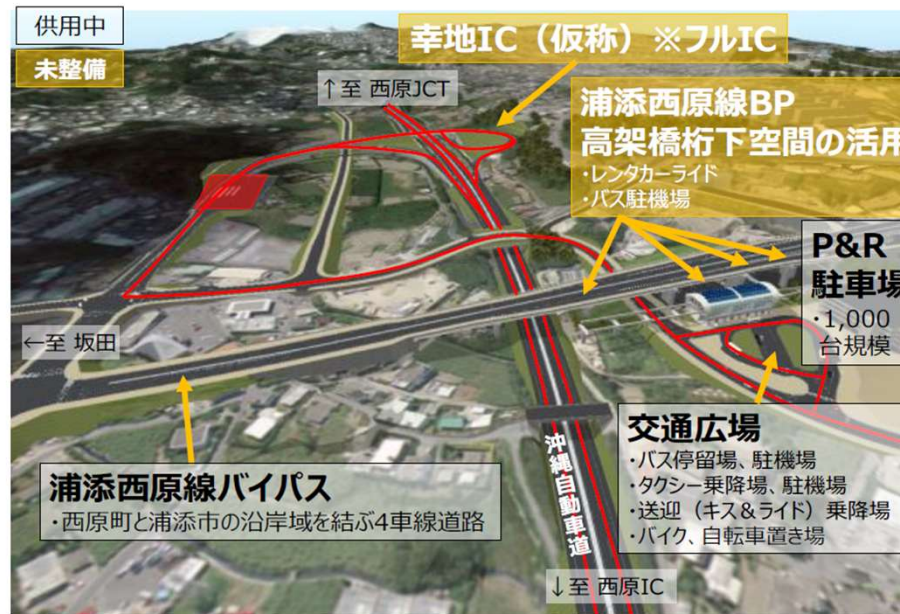
- 北部の中心都市である名護市は都市拠点として位置づけ。
- 沖縄市胡屋、てだこ浦西駅、普天間、那覇BTと併せて、交通拠点としての役割が期待される。

【沖縄市の都市間交流拠点整備】

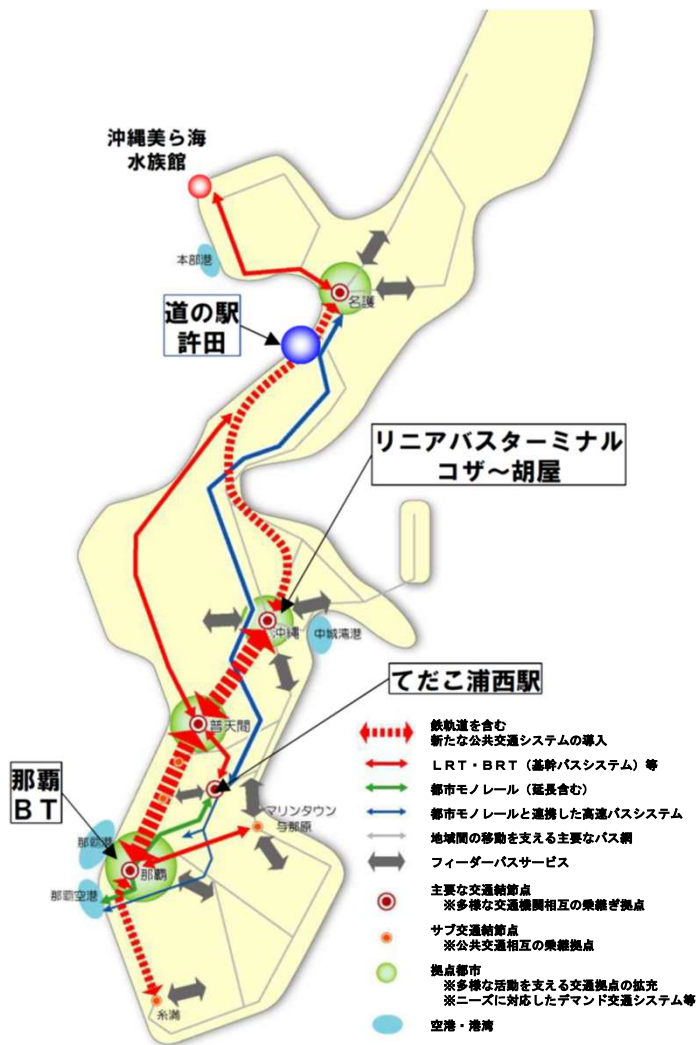


出典：沖縄市交通拠点整備基本構想（2024年6月）

【てだこ浦西駅】



出典：沖縄ブロック新広域道路交通計画（2021年3月）



交通結節点と公共交通整備の長期イメージ

出典：沖縄ブロック新広域道路交通計画（2021年3月）

---

## 目 次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
<b>3. 名護市および北部地域の現状</b>	<b>5</b>
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
5. 都市計画の変更と都市計画範囲について	22
6. 検討経緯と今後の予定	23

### 3. 名護市および北部地域の現状

- 今のバスターミナルは、**名護十字路周辺から2km**離れており、アクセス性等に課題。
- 高速船から乗り継ぐことのできる路線バス等の連携が十分でない。
- 名護十字路周辺は、**バス停が分散**しており、利用者にとって分かりにくい。



画像：第一マリンサービス(株)HP



▲名護十字路バス停(国頭方面)



▲名護十字路バス停(那覇方面)

出典：沖縄バスマップ、名護市公共施設等総合管理計画(H29.3)を基に作成

### 3. 名護市および北部地域の現状

- 今のバスターミナルは約40年が経過し、施設が老朽化。
- タクシー等その他交通モードへの乗換えなどが不便。



▲バスターミナル施設外観



▲バス待ちの状況



▲施設外の「名護バスターミナル前」停留所(やんばる急行バス)

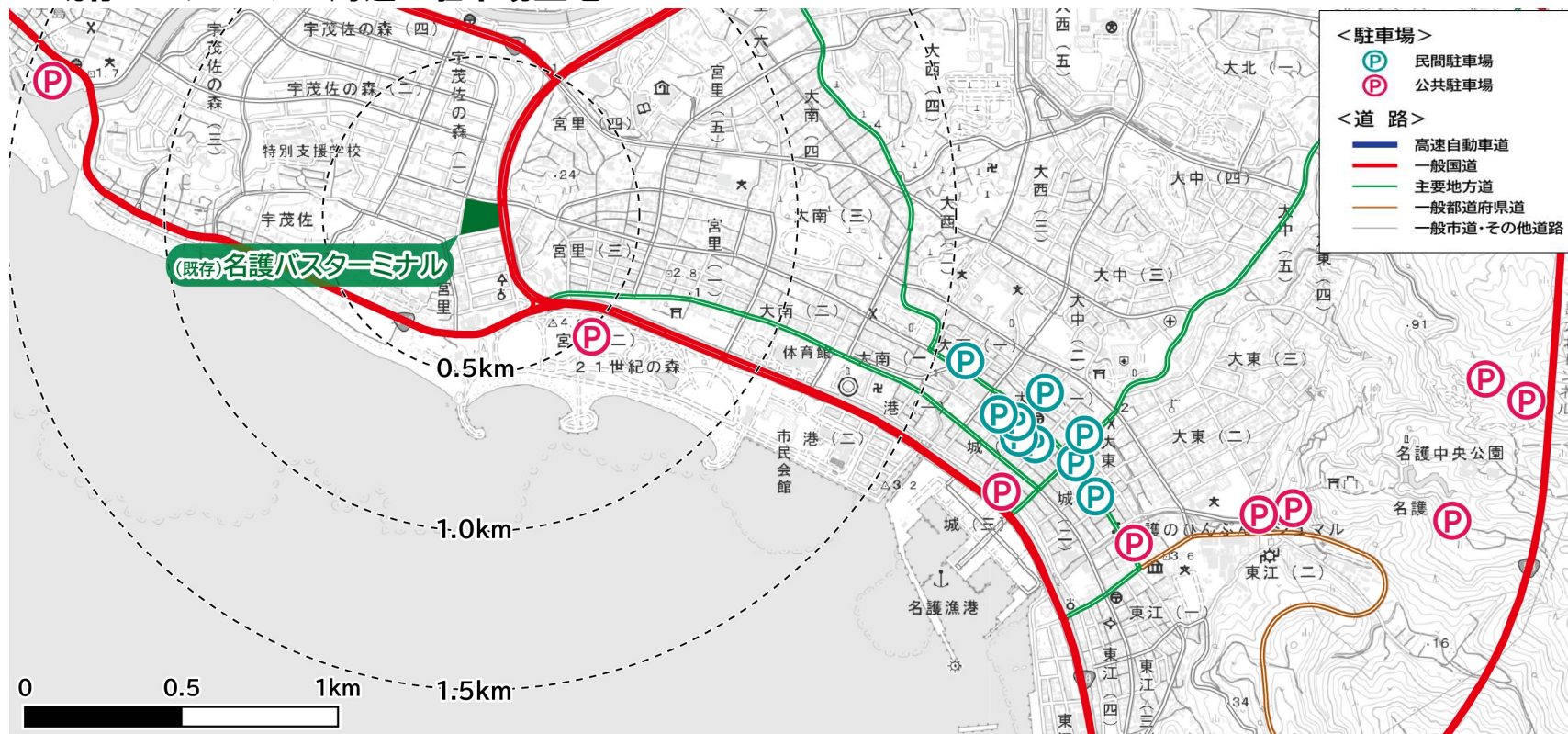


▲施設外に停車するタクシー

### 3. 名護市および北部地域の現状

- バスターミナル周辺に駐車場が少なく、高速バス利用者のパークアンドライド利用が困難。
- 交通事業者や市民から、**バス利用環境の向上**が求められている。

#### ● 既存バスターミナル周辺の駐車場立地



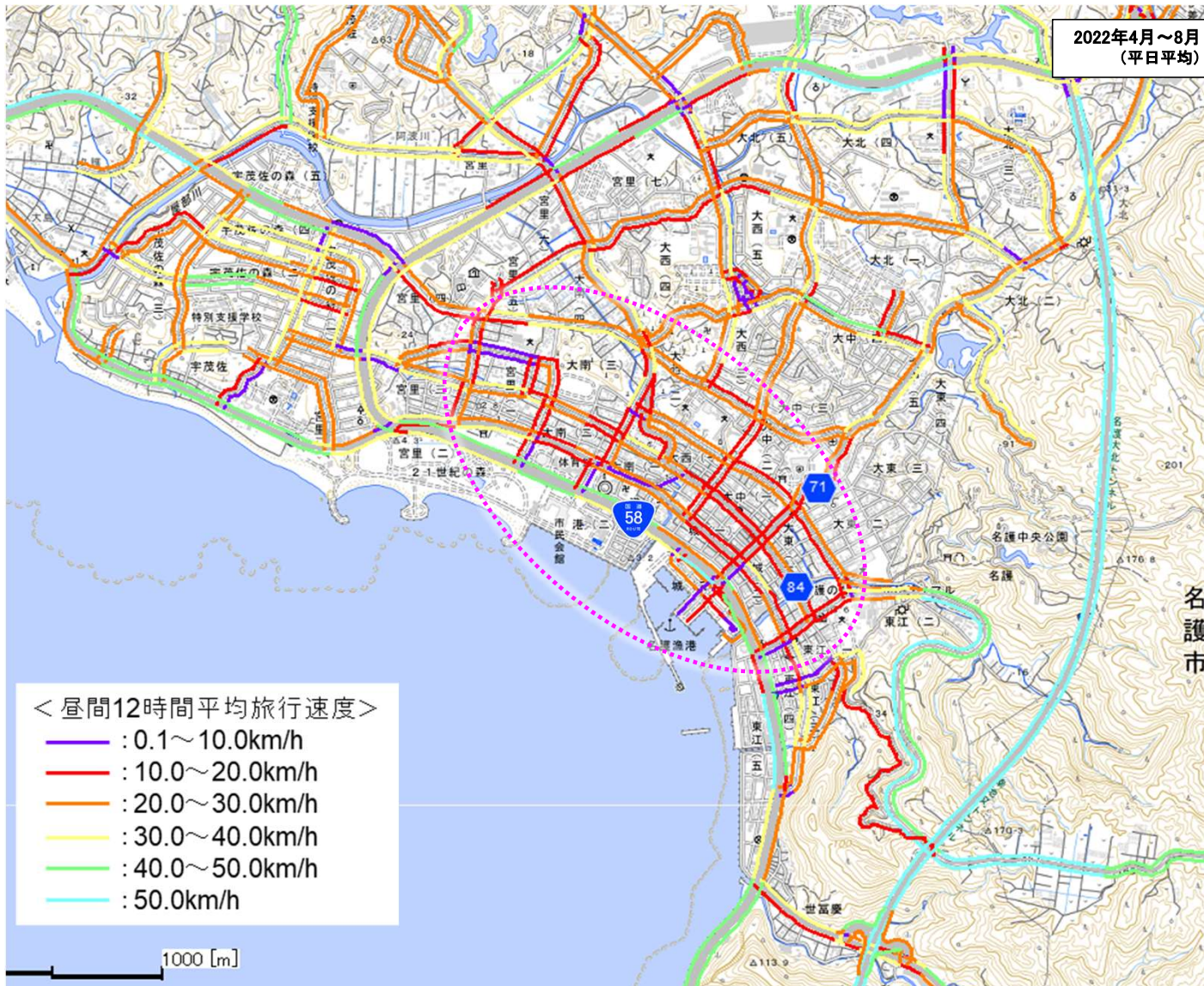
#### 交通事業者や市民からの改善要望

- 幹線的な公共交通の充実、**バス停環境の整備**(ベンチ・上屋の設置等)
- バス停留所への屋根、椅子の設置、運行情報表示システム
- ノンステップバスや車いすの人に優しい車両の導入
- 施設近くへのバス停留所の設置、又は施設への乗り入れ
- **乗り継ぎの利便性向上**
- バスルート案内図、見やすい時刻表などの**インフォメーション機能の充実**
- 路線バスとデマンド交通やコミュニティバスの連携による**広域的なネットワーク形成**
- 交通拠点の見直し等の公共交通の利用しやすいまちづくり
- タクシーとの連携
- バス路線との連携、タクシー乗り場の整備

### 3. 名護市および北部地域の現状

- 名護市街地は、**慢性的な混雑が発生**。バス乗降時に後続車両が詰まることも確認。
- 観光シーズンにおいて、**国道58号の混雑**が発生している。

■ 名護市街地における自動車旅行速度(昼間12時間)



▲ バス乗降時の状況

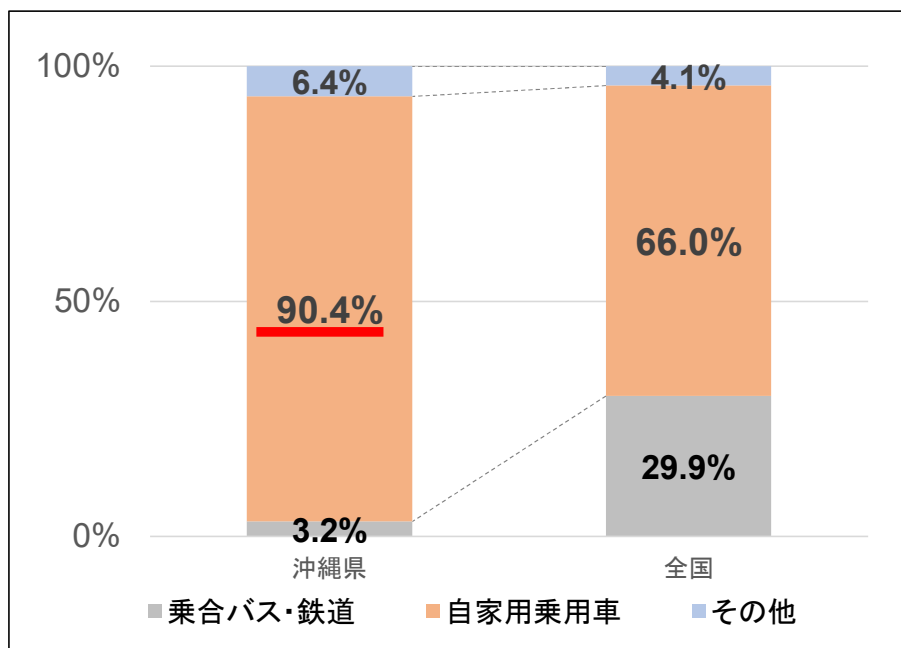


▲ 国道58号の混雑

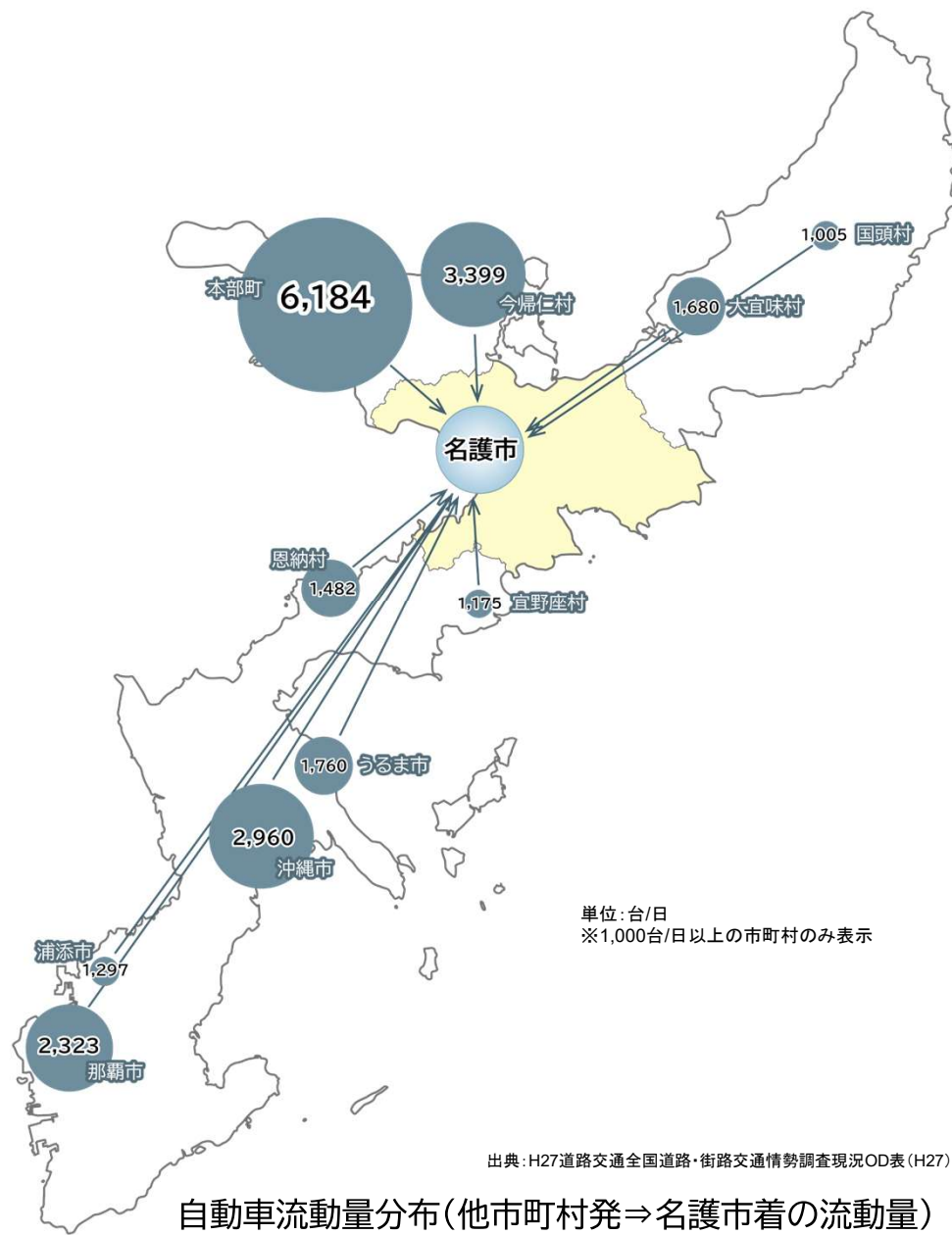
### 3. 名護市および北部地域の現状

- 沖縄県内の自動車交通分担率は約9割と全国と比較して高い。
- 名護市への流動は、本部町、今帰仁村のほか、沖縄市や那覇市などの中南部からも多い。

沖縄県および全国における交通手段分担率



出典：沖縄ブロック新広域道路交通ビジョン(R3.3)  
 ※旅客地域流動調査による交通手段分担率(2009年)に基づく



出典：H27道路交通全国道路・街路交通情勢調査現況OD表(H27)に基づき集計

自動車流動量分布(他市町村発⇒名護市着の流動量)

### 3. 名護市および北部地域の現状

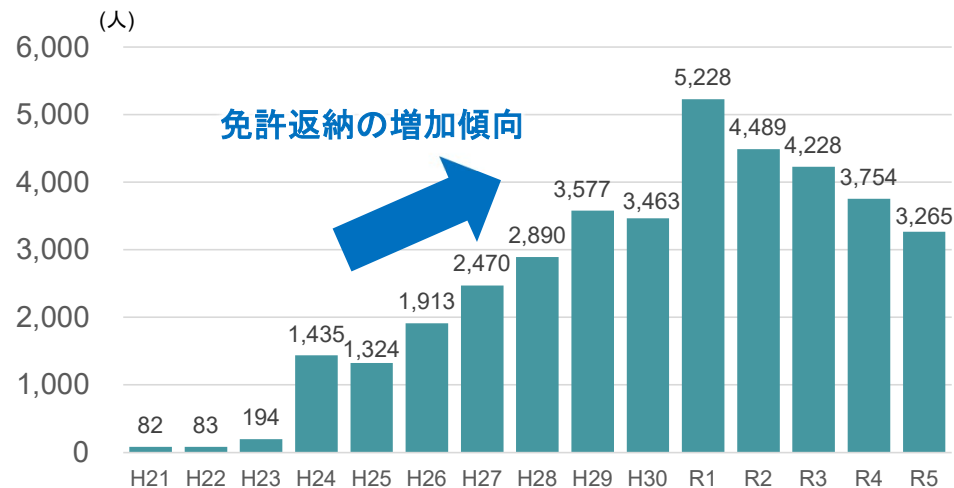
- 公共交通の担い手不足や運転免許返納者の増加に伴い、移動が制限される懸念がある。
- 「自分で運転できない」、「運行本数が少ない」、「時間が合わない」などの課題があり、公共交通の効率的な整備が必要である。

#### ■ 運転手数の推移(路線バス4社)



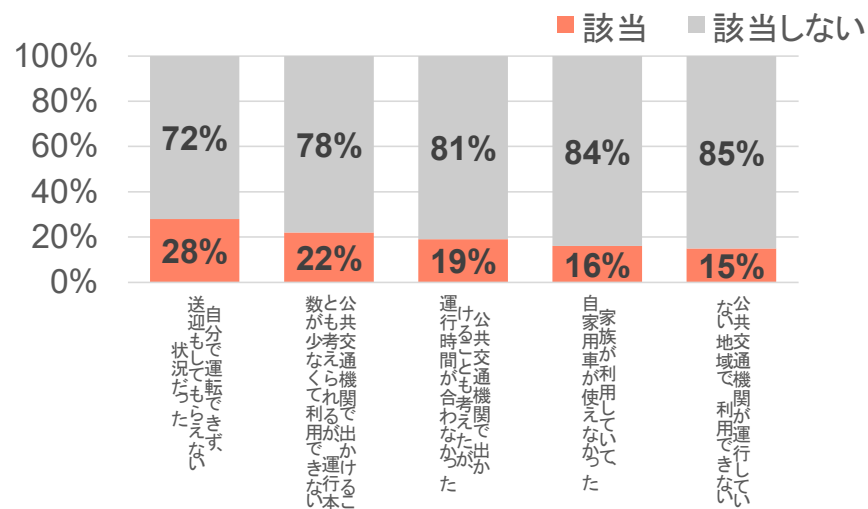
出典: 沖縄県地域公共交通計画(R6.5) 沖縄県に基づき作成

#### ■ 運転免許返納者数の推移



出典: 運転免許統計(警察庁)

#### ■ 外出に関わるアンケート調査結果



出典: 第4回名護市地域公共交通協議会 配布資料(R6.3 名護市)

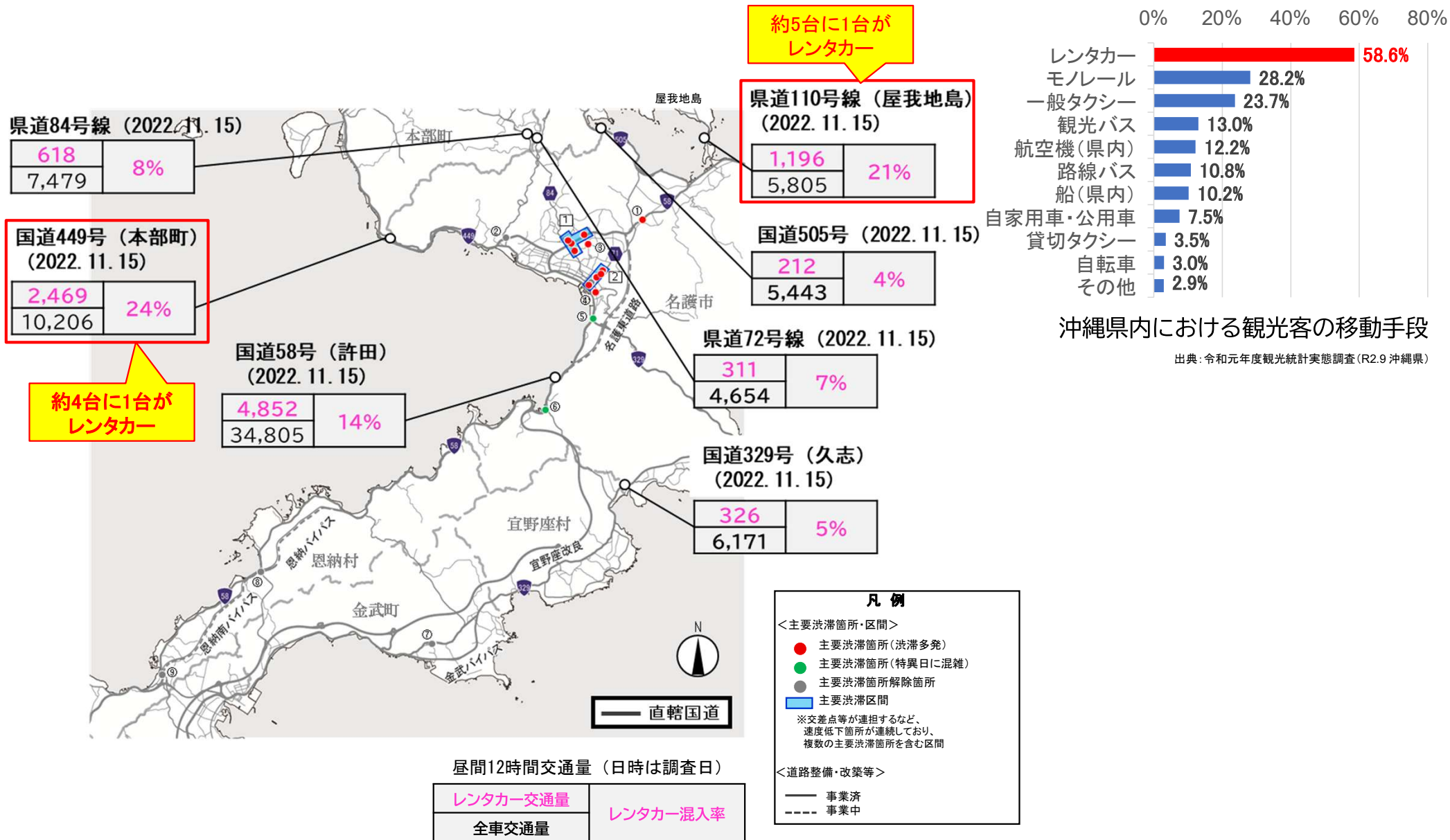
#### ■ 名護市の公共交通や交通政策に関する意見

- 高齡化を目のあたりに感じると公共交通が必要不可欠。特に市街地から離れた場所は深刻な問題になりそうで懸念
- 住んでる地域や職場はバス停が遠い為、仕方ないと諦めている。高齡になってからも自家用車を利用するのかと思うと不安

出典: 第4回名護市地域公共交通協議会 配布資料(R6.3 名護市)

### 3. 名護市および北部地域の現状

- 沖縄県内における観光客の移動手段は約6割がレンタカー利用。
- 北部では本部町方面や屋我地島方面で、車両の4、5台に1台がレンタカーが走行。

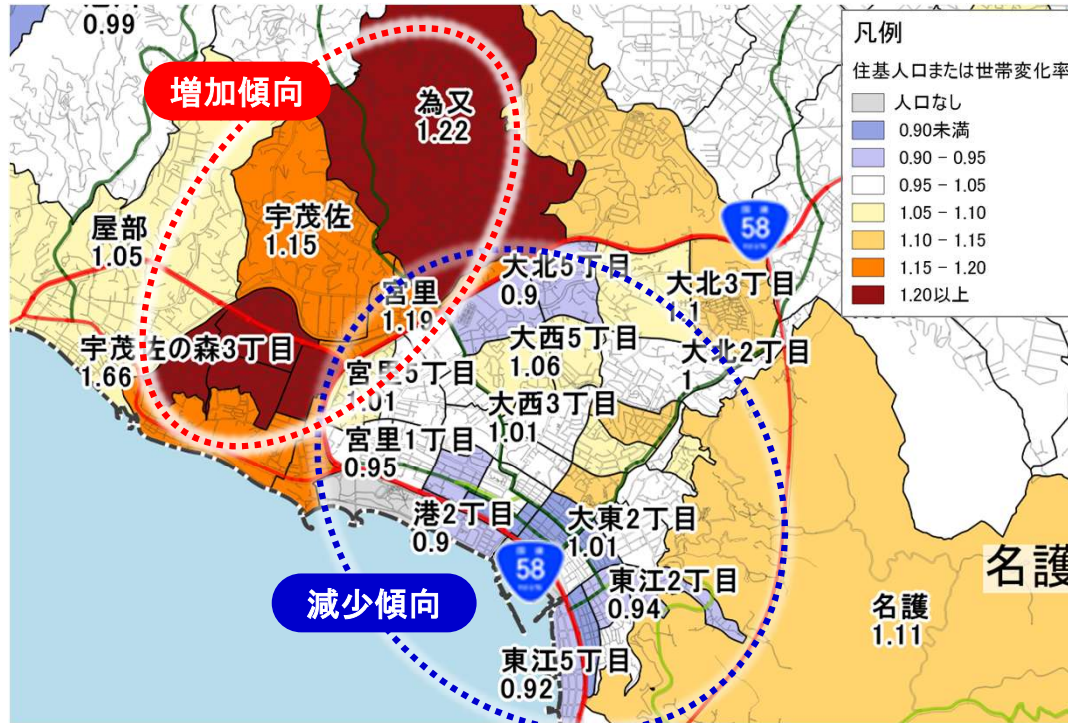


北部地域におけるレンタカー混入率

出典: 令和5年度 第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会

### 3. 名護市および北部地域の現状

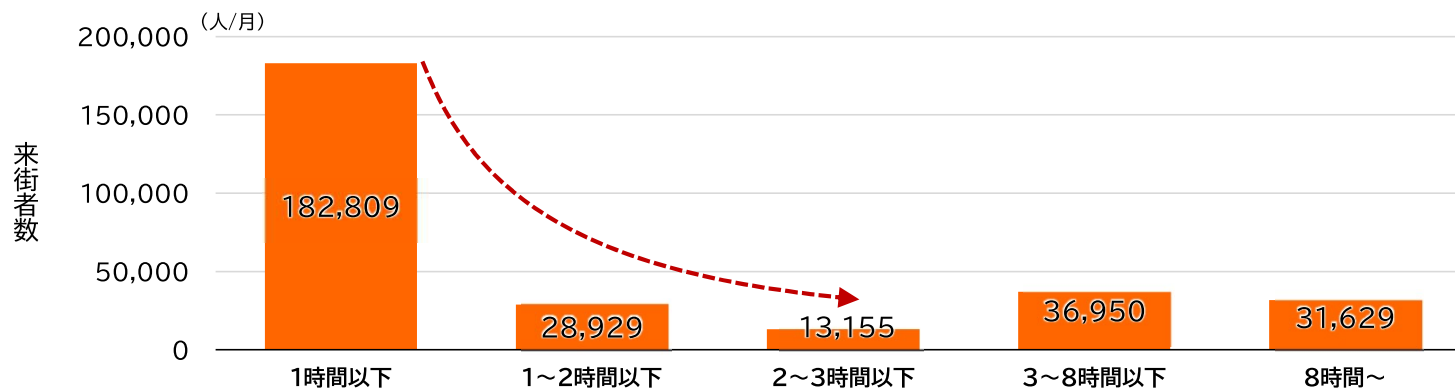
- 人口は**宇茂佐、為又**に増加の傾向、中心市街地は減少。
- 中心市街地を訪れる来街者の**滞在時間は60分未満が多く、素通り**している可能性がある。



人口増加率(H24~H29)



▲ 中心市街地の状況(令和5年5月)



2022年8月の休日7:00-19:00  
に名護十字路周辺に滞在して  
いた来街者数を集計

来街者の滞在時間(休日)

### 3. 名護市および北部地域の現状

- 中心市街地は、市民・来訪者のにぎわい創出を目的に、**ウォーカブル空間を整備**し、これらと連動する交通結節点の整備がビジョンとして示されている。



※将来イメージは名護市提供

### 3. 名護市および北部地域の現状

- 名護市街地は、津波・高潮による浸水が想定されている。
- 避難場所が2箇所であり、発災直後の応急措置や被災者支援の円滑化が課題である。



※自治体の津波避難計画等において、徒歩での避難の限界距離は最長でも500m程度が目安とされていることを考慮

津波浸水範囲



出典：第1回 バスタプロジェクト推進検討会 (R2.9 国土交通省)

災害支援拠点としての役割事例

---

## 目次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
3. 名護市および北部地域の現状	5
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
5. 都市計画の変更と都市計画範囲について	22
6. 検討経緯と今後の予定	23

# 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針

## 4.1 名護市総合交通ターミナル整備方針

### 1.円滑で快適な市街地アクセス・公共交通利用の実現

- ・広域移動の公共交通(高速バス・高速船)と地域内移動の公共交通(路線バス・コミュニティバス・タクシー等)をシームレスに接続し、「みち」、「うみ」、「まち」の近接性を生かした北部地域全体の交通拠点としての機能を目指します。
- ・市民・来訪者、交通事業者にとって快適な公共交通利用環境(乗降空間、待合空間等)を構築するとともに、広域移動にかかる高速バスの速達性確保や地域内移動にかかるバス運行に関わる機能について配置します。

### 2.周辺道路の安全性・円滑性の確保

- ・総合交通ターミナル整備に合わせ、周辺道路の改良を行い安全性・円滑性を確保します。
- ・公共交通への転換による観光シーズンの道路混雑の緩和を図ります。

### 3.自家用車からの利用転換

- ・公共交通の再編、多様な交通モード間の乗換等による公共交通の利便性向上を検討し、レンタカーを含めた自家用車から公共交通への転換を図ります。

### 4.回遊促進・賑わいの創出

- ・中心市街地の賑わいの創出に向け、地域住民や民間事業者とともにまちづくりと一体となった便利で魅力ある拠点形成を図ります。
- ・中心市街地におけるまちづくりと連携し、域内移動を補完する二次交通にかかる各種施設を検討し、総合交通ターミナルに訪れた人々のまちなかへの回遊促進を図ります。
- ・交通モードの結節に加え情報発信・交流の機能も備え、北部地域の広域周遊の促進を図ります。

### 5.防災機能の強化

- ・発災直後の一時的な避難場所や広域的な災害復旧拠点(災害対応車両の駐車、ボランティアの受入機能等)としての機能強化を図ります。
- ・北部地域の広域的な支援拠点として、海上からのプッシュ型支援を含めた幅広い支援を受け入れられるよう検討を行い、機能強化を図ります。

# 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針

- 北部地域・名護漁港周辺のポテンシャル・課題に基づき、総合交通ターミナルの整備方針策定。
- 「暮らす人・訪れる人、誰もが利用しやすく居心地の良い新たなやんばるの玄関口となる臨海部のバスタ」の実現を目指す。**

## ポテンシャル

### 【北部地域】

- ◆ 北部地域の中心都市
- ◆ 道路交通の移動需要が増加
- ◆ 豊富な自然・文化的資源
- ◆ 観光・経済・医療の集積、更なる発展

テーマパーク



画像提供：ジャパンエンターテインメント

### 【名護漁港周辺】

- ◆ 広域的な交通軸のクロスポイント
- ◆ 防災上重要な道路との近接性
- ◆ まちづくりと連動した中心市街地の玄関口



高速船（シンワ丸）



名護のひんぶんガジュマル

## 課題

- ◆ 北部地域における公共交通（バス・タクシー等）の利便性の課題
- ◆ 国道58号を含む周辺道路の安全性・円滑性の課題
- ◆ 自家用車への依存
- ◆ 中心市街地の活力低下
- ◆ 防災機能強化の必要性



## 暮らす人・訪れる人、誰もが利用しやすく居心地の良い新たなやんばるの玄関口となる臨海部のバスタ



①円滑で快適な市街地アクセス・公共交通利用の実現

②周辺道路の安全性・円滑性の確保

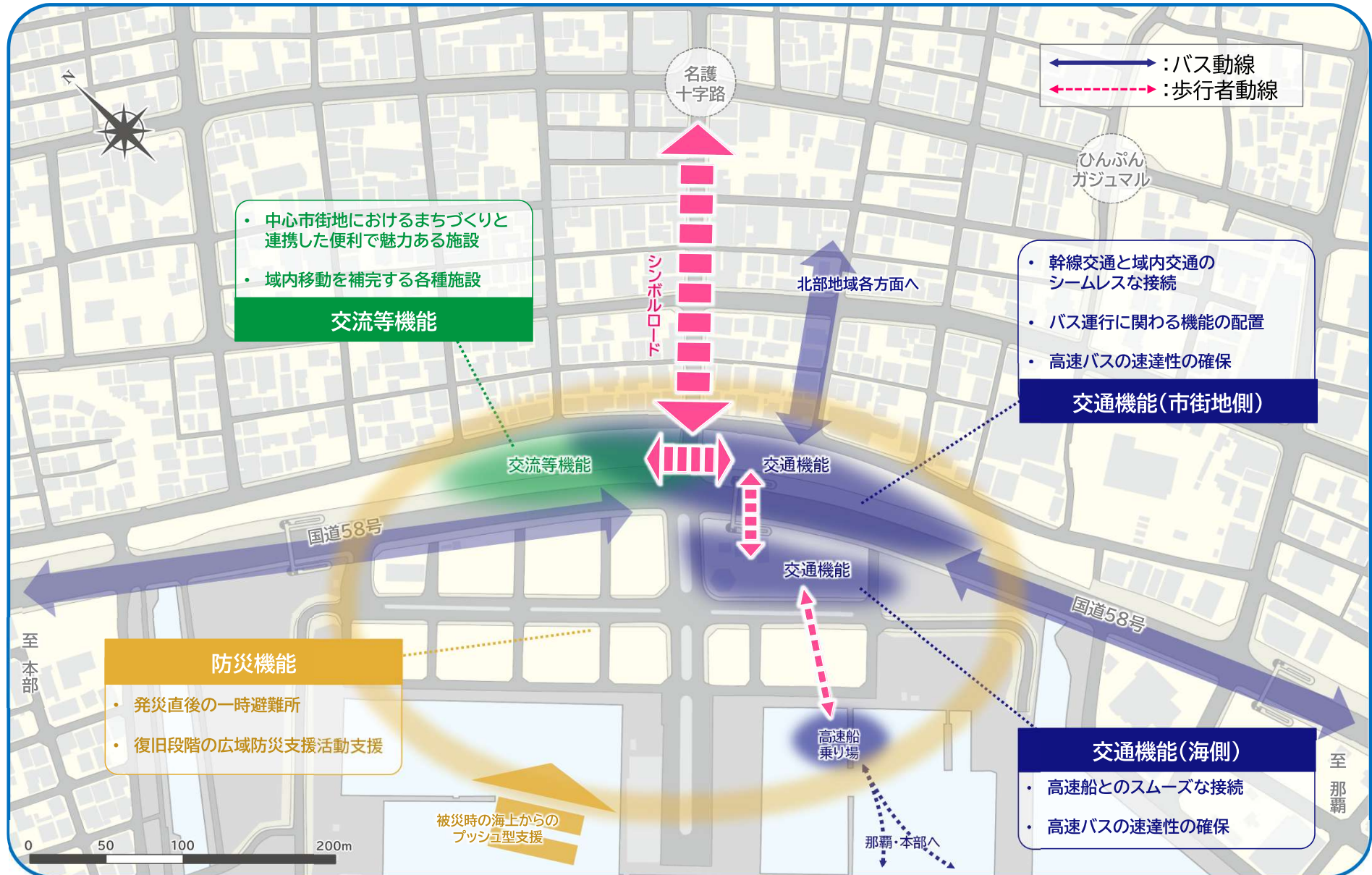
③自家用車からの利用転換

④回遊促進・賑わいの創出

⑤防災機能の強化

## 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針

- 国道58号に沿って交通機能・防災機能・交流等機能を配し、バリアフリーな歩行者動線で接続。
- 中心市街地におけるまちづくりと連携し、**総合交通ターミナルに訪れた人々のまちなかへの回遊を促す。**



## 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針

- 現在事業中・調査中の道路ネットワーク整備とあわせて、**みち・うみ・まちの近接性を生かした交通拠点整備**により、**高速バス・高速船による広域移動と、路線バス・各種二次交通による地域内移動が接続し、北部地域の回遊性向上を図る。**



# 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針

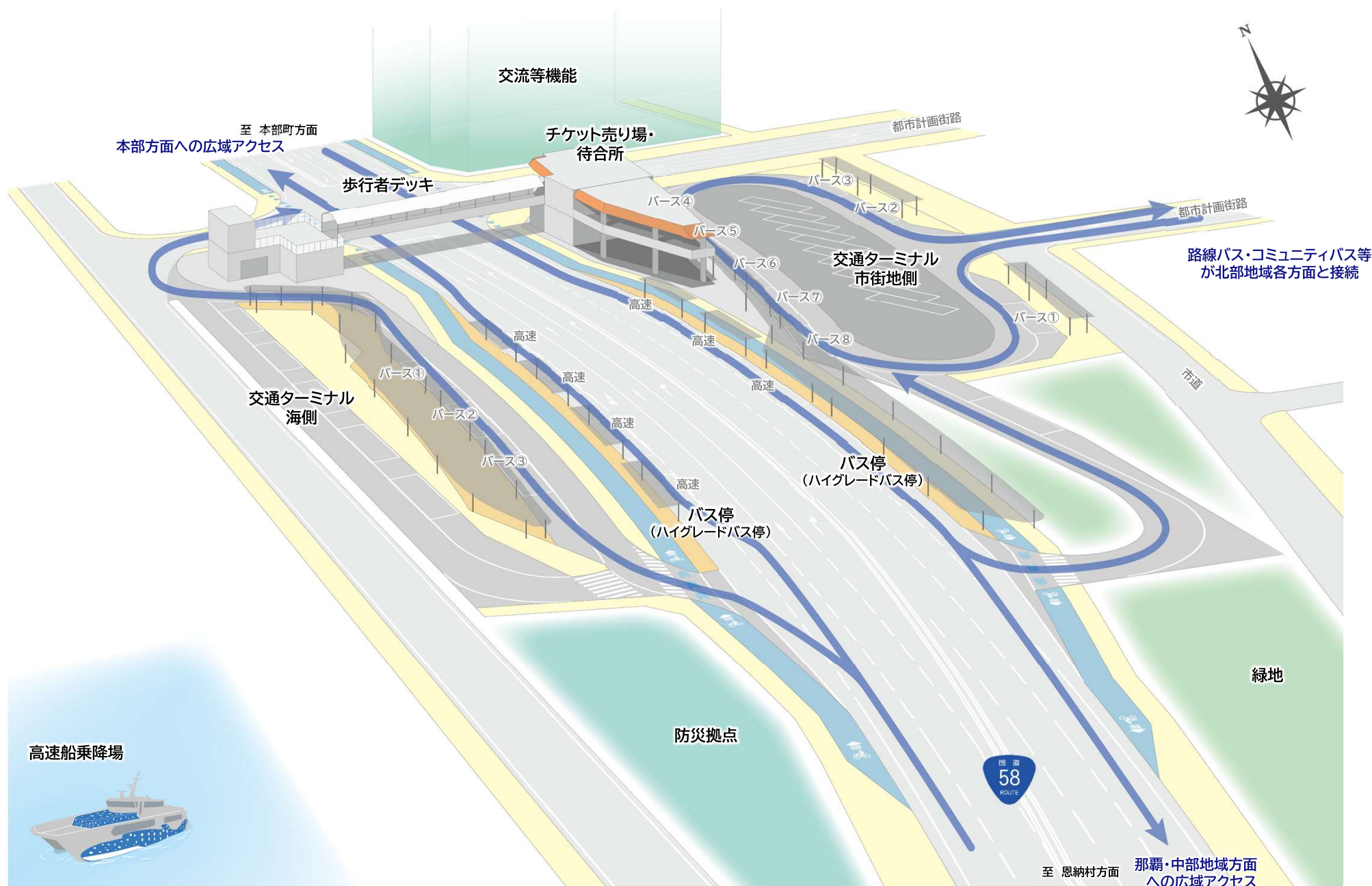
## ▼整備イメージ（令和7年1月オープンハウス等でも公表）



※本イメージは検討のたたき台として作成したものであり、具体的な施設の規模や位置等の詳細については、引き続き、多くの皆様より幅広くご意見を伺い、検討を進めてまいります。

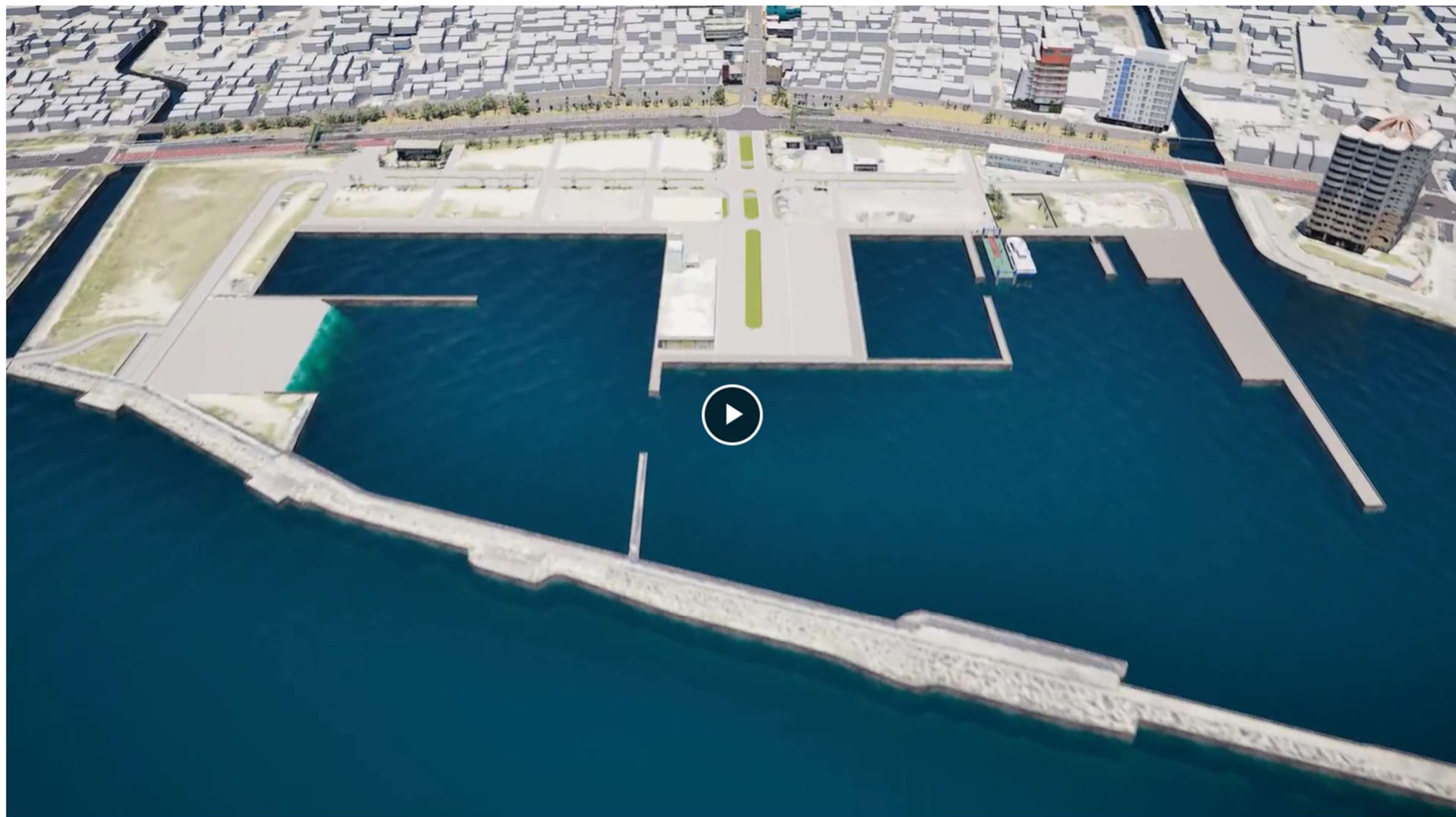
# 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針

## ▼施設配置のイメージ



※本イメージは検討のたたき台として作成したものであり、  
具体的な施設の規模や位置等の詳細については、引き続き、多くの皆様より幅広くご意見を伺い、検討を進めてまいります。

## 4. 名護市総合交通ターミナル整備方針



※本イメージは検討のたたき台として作成したものであり、具体的な施設の規模や位置等の詳細については、引き続き、多くの皆様より幅広くご意見を伺い、検討を進めてまいります。

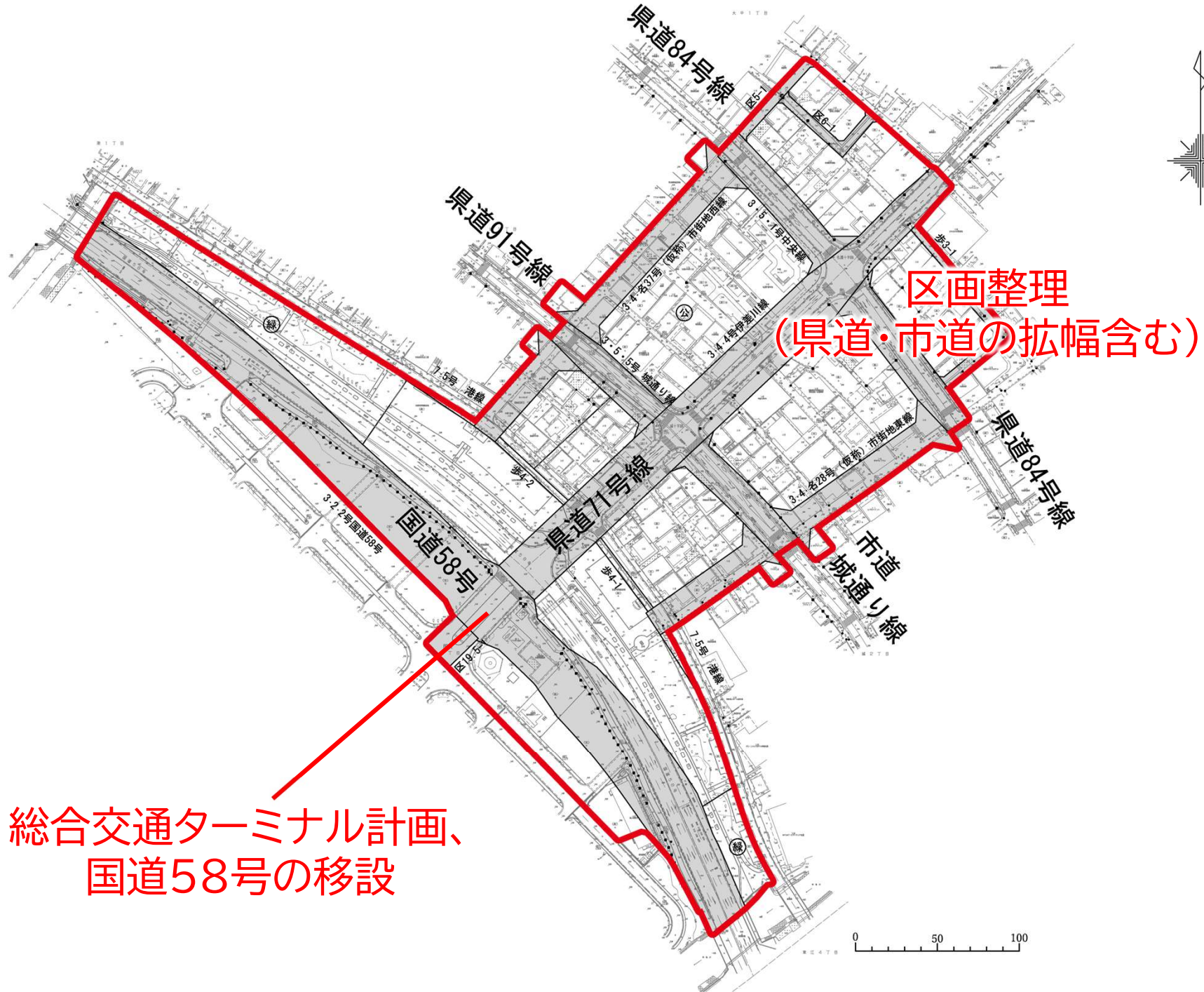
本動画は北部国道事務所のホームページでもご覧いただけます。

---

## 目 次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
3. 名護市および北部地域の現状	5
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
<b>5. 都市計画の変更と都市計画範囲について</b>	<b>22</b>
6. 検討経緯と今後の予定	23

# 5. 都市計画の変更と都市計画範囲について



総合交通ターミナル計画、  
国道58号の移設

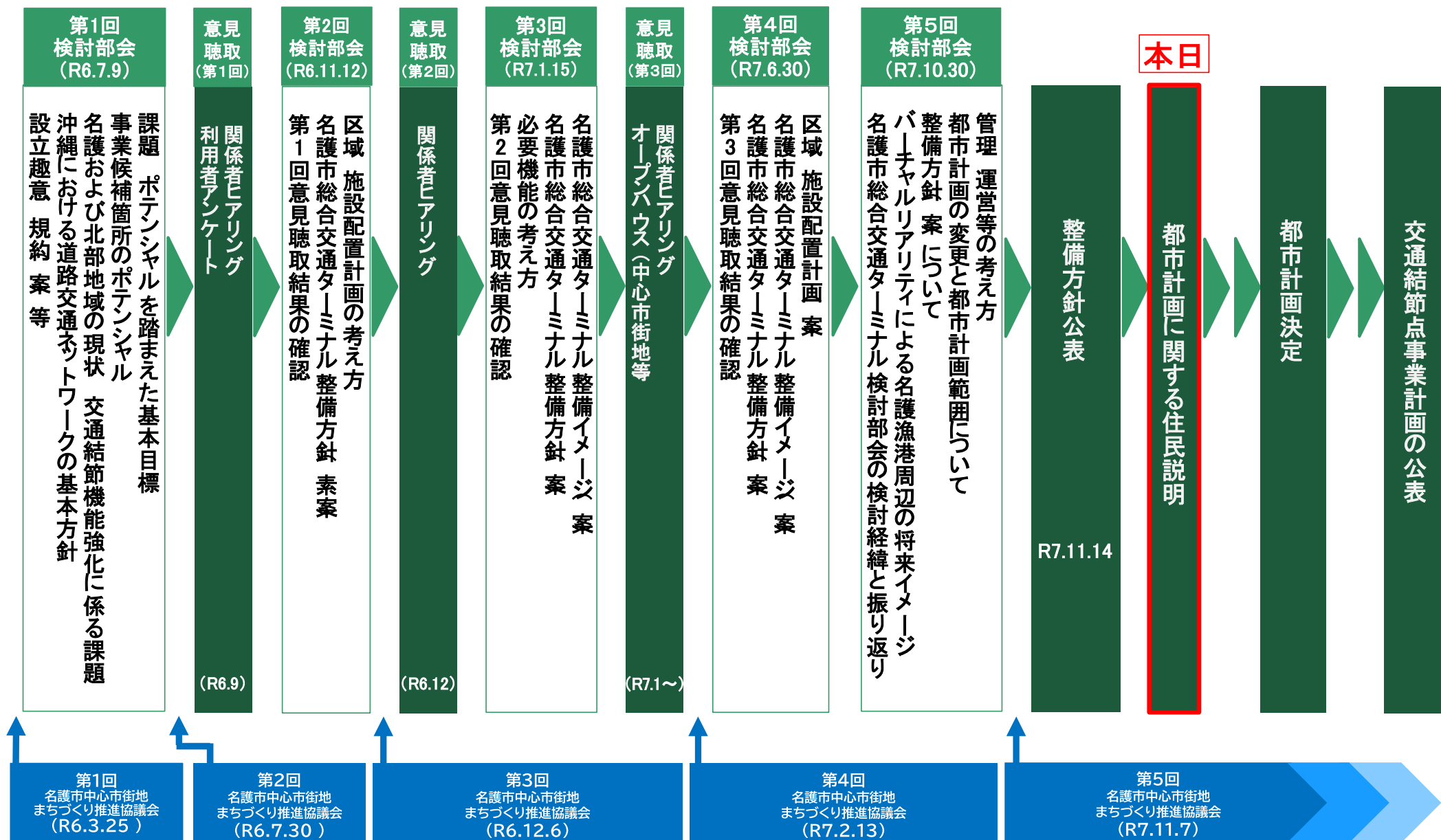
区画整理  
(県道・市道の拡幅含む)

---

## 目次

1. バスタプロジェクトについて	1
2. 沖縄における道路交通ネットワークの基本方針	3
3. 名護市および北部地域の現状	5
4. 名護市総合交通ターミナル整備方針	15
5. 都市計画の変更と都市計画範囲について	22
6. 検討経緯と今後の予定	23

# 6. 検討経緯と今後の予定



検討会部会や名護市中心市街地まちづくり推進協議会の資料は、それぞれ北部国道事務所と名護市のホームページにて公開しています。